

バンコマイシン		711000			
		担当部署			
バンコマイシン		生化			
検査オーダー					
患者同意に関する要求事項		特記事項なし			
オーダーリング手順	1	電子カルテ→指示①→検査→*2.分野別→薬物→			
	2				
	3				
	4				
	5				
検査に影響する臨床情報		添付文書において、採血管の分離剤の影響を受けることがあるとの記載があるが、当院採用の採血管においては影響は認められなかった。 血中薬物に対する分離剤の影響検討試験結果			
検査受付時間		8 : 15 ~ 16 : 00			
検体採取・搬送・保存					
患者の事前準備事項		特記事項なし			
検体採取の特別なタイミング		トラフ、ピークなどの指示がある場合は、指示通り			
検体の種類		採尿管名	内容物	採取量	単位
1	全血	10 青	分離剤	8	mL
2	-	-	-	-	-
3	-	-	-	-	-
4	-	-	-	-	-
5	-	-	-	-	-
6	-	-	-	-	-
7	-	-	-	-	-
8	-	-	-	-	-
検体搬送条件		室温			
検体受入不可基準		1) 採取容器違いの検体 2) バーコードラベルの貼られていない検体 3) 固形物 4) 粘性のある検体			
保管検体の保存期間		冷蔵・2週間(追加検査については、検査室に要問合せ)			

検査結果・報告					
検査室の所在地		病院棟 3 階 中央検査部			
測定時間		当日中～翌日			
生物学的基準範囲		設定なし			
臨床判断値		10-15 μ g/mL ナピア TDM バンコマイシン添付文書			
基準値				単位	μ g/mL
共通低値	共通高値	男性低値	男性高値	女性低値	女性高値
10	15	設定なし	設定なし	設定なし	設定なし
パニック値	高値	設定なし			
	低値	設定なし			
生理的変動要因		特記事項なし			
臨床的意義		細菌の細胞壁合成阻害により効果を発揮し、細菌の細胞膜透過性と RNA 合成を変化させる殺菌的な抗菌剤である。 メチシリン・セフェム耐性黄色ブドウ球菌に優れた抗菌力をもち、グラム陰性菌にはほとんど抗菌力を示さない。 経口投与ではほとんど吸収されず、高い消化管濃度が得られる。 健常成人に 1 回 0.5 または 1g 点滴静注後の累積尿中排泄率は投与後 24 時間までに 85%、72 時間までに 90%以上であるが、腎機能障害患者において排泄率の低下がみられるので、血中濃度をみながら投与量並びに投与間隔の適切な調節が必要である。 三菱化学メディエンス 検査項目解説改訂第 4 版 207,2008			